

2023年度 安全目標／実施計画管理表											結城運輸倉庫㈱	営業所
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	-----

目標			計画					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
安全目標	達成基準	評価	実施項目	実施者	対象	実施回数、実施時期	達成基準													評価		
1	コンタミ事故ゼロ	・コンタミ事故0件	◆荷卸しパトロール、モニタリング、チェック																			
			①荷卸しパトロール	支店安全担当、所長、他	全乗務員	適宜実施	荷卸し確認書活用。配管残油絞り徹底。作業手順飛ばし無し															
			②ハイクログモニタリング	所長、他	全乗務員	上期中2回	配管残油絞り徹底。ハイクログと荷卸し確認書が整合している。チェックしたログ記録を安全管理部へ報告している、COMへも報告している															
			③荷卸し確認書モニタリング	所長、運行管理者	全乗務員	毎日	荷卸し確認書活用徹底。新荷卸し確認書の運用を理解している															
			◆教育訓練																			
			①荷卸し訓練	支店安全担当、所長、他	全乗務員	上期中1回	ローリー作業基準に則った荷卸しを実施している															
			②道徳教育	所長	全乗務員	年3回(6月、10月、2月)	コンタミに限らず隠蔽で拡大する被害や、想定される結果を、自覚させる教育を実施する															
			③ハイク教育	支店安全担当、所長、他	白油ローリー乗務員	年1回	ハイクに対する知識を高め、正しい操作、あるいは対応が出来る															
			◆車両、配送先、設備機器適正維持																			
			①底弁、各種仕切弁	所長、整備管理者、他	白油ローリー	年1回(4月)	全車両点検し健全性を維持している(点検要項による)															
			②隔壁、配管	所長、整備管理者、他	白油ローリー	年1回(4月)																
			③ロックピン(ロック板)	所長、整備管理者、他	セミハイクローリー	年2回(4月、10月)																
			④SS荷卸し立会いキャンペーン	安全管理部、所長、他	全乗務員	荷主のキャンペーンに参加	荷卸し立会いキャンペーンの参加															
2	交通人身事故ゼロ	・追突事故0件 ・交差点事故0件	◆モニタリング、チェック																			
			①コンプライアンス	所長、運行管理者、他	全乗務員	毎日	アルコールチェック違反ゼロ、急加速・急減速、速度超過、件数ゼロ															
			②ドラレコモニタリング	所長、運行管理者、他	全乗務員	年1回	全乗務員安全運行を励行している(点検要領による)															
			◆乗務員管理																			
			①国土交通省告示第1366号に準拠した教育	所長、運行管理者、他	全乗務員	月1回(安全衛生会議時)	安全運行に必要な知識を持つ(新入社員は教育課程による)															
			②車両移動訓練	所長、運行管理者、他	全乗務員	年1回	大型車の死角等注意点を理解する。個々の技術や特性を確認する トレーラーでのコーンの有効利用方法を事故事例から展開															
			◆車両、設備機器適正維持																			
			①車両日常点検	乗務員、整備管理者	全車両	毎日	全車両日常点検を実施し健全性を維持している(点検要領による)															
②ローリーホースボックス、ツールボックス点検	所長、整備管理者	全ローリー車	年1回(消防点検時)	全車両点検し健全性を維持している(点検要領による)																		
3	事故削減 (同じ事故は繰り返さない)	・ポンプ荷卸しによる漏洩事故0件 ・施設内破損事故前年比半減	◆コミュニケーション強化																			
			①点呼	運行管理者、補助者	全乗務員	毎日	健康起因事故防止、適性診断をもとにした指導、配送先情報(3Hのリスク)を確認															
			②グループミーティング	グループ長	グループメンバー	毎月	正しいコミュニケーション状態維持、協働の意志醸成、情報共有															
			③運行管理者研修	社長	運行管理者、補助者	年2回	点呼執行者のスキル向上を図り、運行管理面から事故根絶を図る(点呼者全員参加)															
			◆乗務員管理																			
			①安全衛生会議	安全管理部、所長、他	全乗務員	毎月	安全教育、事故事例共有、情報共有を通じて、一体となって安全活動を推進する															
			②ドライバー実地教育	安全管理部、他	全乗務員	年2回	乗務員の力量不足・知識不足による事故を撲滅する。トレーラーの死角教育															
			③配送先、配送経路危険情報共有	所長、運行管理者、他	所長、運行管理者、乗務員	毎日	配送先、運行経路の情報を収集、更新、配送指示書と台帳へ展開(事故トラブル未然活動)															
			④後退時ルールの徹底	所長、運行管理者、他	全乗務員	毎日	後退時の接触事故ゼロ(構内にて停車可能な場合、下車して安全確認を行い、カラーコーンを設置して安全措置を行った上で着車することを徹底する)															
		・異常事象発生時の不備ゼロ	◆異常事象対応訓練																			
			①初動対応訓練	安全管理部	営業所員	年2回(7月、1月)	管理者不在時、運行管理者あるいは事務所スタッフが正しい手順で事故対応出来る															
			②BCP訓練	BCPプロジェクトチーム	本部含む全拠点	年1回(11月)	実戦に即した災害対策訓練を実施する(実施要領による)															
			③異常事象発生時の対応	所長、運行管理者、他	本部含む全拠点	発生時、月1回	異常事象発生時の対応が適切であった 安全衛生会議の中で、毎回周知している															
			④支店別管理者勉強会	安全管理部・支店安全担当	所長	年1回	営業所長のスキル向上を図り、指示ミスでの事故根絶を図る															
		・本日安全重点日の事故トラブルゼロ	①乗務前点呼立会い	所長	所長、点呼執行者、乗務員	毎月(第1水曜日)	乗務前点呼にて、乗務員へ安全メッセージを伝達、安全意識高揚を図る															
			②始業点呼実施チェック	所長	点呼執行者		正しい点呼を実施している(実施要領による)															
			③乗務員と関わる(添乗、訓練、パトロール)	所長、支店安全担当、他	全乗務員		教育訓練を通じて乗務員に関わる(各項目実施要領による)															

評価基準：○＝達成 △＝一部達成 ×＝未達成

●:実施 ▲:不十分 ×:未実施